

能力開発セミナー受講者の声 【株式会社野田テック様】

今回は、株式会社野田テック 岡山工場 宗本工場長と当センターの能力開発セミナーを受講された ムハマド・ファキヒン・ビン・アブドゥラ氏にお話を伺いました。

受講者

【製造部 技術科 ムハマド・ファキヒン・ビン・アブドゥラさん】

受講したコース 「半自動アーク溶接技能クリニック」
「精密測定技術」
「有接点シーケンス制御の実践技術」



宗本工場長(右)とファキヒン氏(左)



セミナーで習得したかったこと、習得できましたか？

機械製造や品質検査について学びたいと思いました。以前はシーケンス制御の担当でしたが、今は機械設計を担当していますので、溶接の知識、それから電気関係の知識は、今一度復習をしたかったからです。精密測定も弊社で使用しているマイクロメータ、ハイトゲージ等の使用の仕方も習得できました。



セミナーを受講した感想をお聞かせ下さい。

当社の製品、コンベヤのベルトを清掃するベルトクリーナは、鉄、ゴム、超硬、ウレタンゴム、ボルト等から構成されており、機械設計を担当している私は、効果的な製品だけでなく、ものづくりの方法も考えなければなりません。「半自動アーク溶接技能クリニック」のセミナーでは、溶接の知識と経験の習得ができ、設計スキルの向上につながると思います。

また、当社から出している製品は標準と特殊寸法があり、製造時と出荷前の寸法検査は大事です。「精密測定技術」のセミナーでは、測定器の正しい使い方を学ぶことができ、製品の寸法検査に非常に役立っています。

当社では、生産力を向上する為に、社内用自作設備もあり、私は社内用自動搬送の制御を担当しています。「有接点シーケンス制御の実践技術」のセミナーでは、電気配線図の読み方や配線を習得でき、自動搬送の制御に役立っています。また、既存設備の修理にも習得した知識を活用できています。

受講者の上司の声【製造部工場長 宗本真一さん】



人材育成についての考えや課題に関してお聞かせ下さい。

当社では、ベルトクリーナの開発から、設計、製作、組立、出荷までを行っています。限られた人員で作業を行っており、基礎知識が不十分だったり、個々の勘に頼った作業だったりした場合、作業員により品質のバラつきが出てしまう事がありました。品質の安定は当社にとっての大きな課題の一つであり、その為の人材育成・スキルアップは不可欠なものです。



セミナー利用を決めたきっかけや決め手は何ですか。

個々が担当している作業に関連した知識の習得と復習を行うことで、更なるスキルアップが期待できると思ったからです。



セミナーを利用してどうですか。

能力開発セミナーでは、その道の専門である講師から幅広い知識を教えて頂ける、また、当社で行っている方法が合っているか等の質問にも丁寧にアドバイスを頂けるので、セミナーを受講して良かったという声を聞いています。セミナー受講により、製作に関連した作業条件、作業方法の統一が図られ、作業者による品質のバラつきは少なくなりました。



御社の主力製品であるベルトクリーナとはどのようなものですか。

ベルトクリーナは火力発電所、製鉄所、セメント工場、鉱山、ガラス工場、鑄造工場、製紙会社、下水処理場、ゴミ処理場等、コンベヤベルトがあるあらゆる現場で、諸原料あるいは燃料など様々な運搬物を運搬するベルトコンベヤの清掃装置として使用されています。当社は長年にわたる経験と実績をベースに、クリーニング能力と安全性が高く、メンテナンスと取付けが簡単かつ長寿命で低価格のベルトクリーナの製造に努めてきました。当社では、超硬合金チップ、セラミックチップ、ウレタンゴムブレード等を採用し、ウレタンブレードでは、標準ブレード、耐摩耗ブレード、耐熱ブレード、ソフトブレード、超硬合金を埋め込んだJ2Cブレードと、あらゆる状況に対応できる製品をご用意しております。

会社紹介

社名 株式会社野田テック

所在地 本社

大阪府吹田市南金田2丁目16-14

岡山工場

岡山県苫田郡鏡野町河本490-1

設立 昭和43年12月3日 野田電気工業株式会社設立

資本金 5000万円

代表者 代表取締役 野田雄之



岡山工場 近景

当社は1968年創業以来今日まで、一貫してベルトコンベヤクリーニングシステムに使用されるベルトクリーナの研究開発と製造販売に鋭意努力を傾注して参りました。当社のベルトクリーナは搬送効率を最大にする画期的な独自の Patent 製品です。多くは、製鉄所・鉱山・硝子・鑄造・セメント等の業界及び火力発電所・下水処理場等にて使用されており、その結果、国内外に数10万台の納入実績を有し、関連業界で高い評価を頂いております。当社で製造するベルトクリーナの機種としては、掻取式・水洗式・ロールブラシ式・振動ローラー式等があります。コンベヤ設備に対する安全性を高め、製品の長期使用にお応えする為に自動調整装置を備えた機種もあります、メンテナンスが容易なことでも好評を得ております。ベルトクリーナの開発には力を入れており、ポータブルコンベヤ用miniクリーナ、中寄ベルト用のCF型クリーナ等新機種を発表しております。これからも、ベルトクリーナのパイオニアとして我国産業の生産性向上に寄与する為に頑張ります。

